部課名	経済観光部産業政策課
課の使命	○町田商工会議所や町田新産業創造センター等の事業者支援機関と連携し、事業者の創業期、拡大期、承継期などの様々なステージに応じた支援を行うことで、市内産業の活性化を図ります。 ○市内経済の中心である中心市街地において、都市再生推進法人をはじめ、中心市街地で活動する団体、企業と協力して一層の賑わいを創出します。 ○経済観光部内の連絡調整並びに部内の事務事業の執行計画の調整及び進行管理を行います。

実行計画(年度目標)

年度目標設定						中間確認			年度末確認				
順位	計画類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
1	－	顧客へ届く魅力・情報発信	対象とする顧客(起業・創業希望者、市内中小事業者、中心市街地の来街者等)へ、町田市の魅力や価値ある情報を届けるため、既存媒体の改善及び新たな取り組みを行います。 なお、課全体で魅力・情報発信を行うことで、担当業務の枠を超えて仕事に取り組む組織風土を醸成します。	市ホームページ(産業政策課の事業ページ)の閲覧数	前年比110%								
2	重点事業プラン	中心市街地活性化の推進	「町田駅周辺地区」都市再生整備計画に基づき、原町田大通りにて滞留空間(※)等整備工事を行います。 整備完了後の管理、運用について、都市再生推進法人と共に検討を進めていきます。 (※)「滞留空間」来街者が休憩などに使える憩いのスペースのこと。	滞留空間、歩道拡幅部、荷捌きスペースの運用開始	2025年2月運用開始								
3	－	地域経済現況調査	事業者が抱える課題を把握するため、関係機関(町田商工会議所、金融機関等)との連携により、町田市経済の現況を調査、分析、発信します。 市内中小企業者や産業支援機関等が求めている調査内容を把握するため、ヒアリング調査を実施します。	ヒアリング調査実施数	100件								

部課名	経済観光部観光まちづくり課
課の使命	市民にとっては地域に愛着を感じ住み続けたくなるような、来訪者にとっては何度も訪れたくなるようなまちを実現するため、観光まちづくりを推進します。

実行計画（年度目標）

年度目標設定						中間確認			年度末確認				
順位	計画類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
1	重点事業プラン	「町田薬師池公園四季彩の杜」魅力向上の推進	・町田リス園基本計画を策定します。 ・春と秋に四季彩の杜の各施設が連携したイベントを実施します。	①基本計画の策定 ②イベントの満足度	①完了 ②80％以上								
2	重点事業プラン	町田市に来訪するJリーグサポーター向けの魅力発信	Jリーグサポーターに向けて、町田市の魅力を伝えるようなプロモーションを展開します。	①町田市内の観光ツアーの実施回数 ②ビジターサポーターに向けたシティセールスの実施回数	①2回 ②3回								
3	重点事業プラン	デジタルラリーの実施	アニメ等の映像作品のコンテンツとデジタル技術を活用したイベントを実施します。	参加者の満足度	80％以上								
4	事務事業見直し	町田小野路宿里山交流館の管理に係る事務（事務事業見直し）	施設前にある駐車場の利用提携契約について内容を見直し、認証機を導入することで業務の効率化と来館者のサービス向上を図ります。さらに、認証機でカウントされるサービス券の利用実績に応じた支払いに変更することで費用を削減します。	駐車場利用提携契約で支出される費用	305千円削減（2023年度比）								

部課名	経済観光部農業振興課
課の使命	○「市民と農をつなぐ」魅力ある町田の農業を実現します。 ○「住む人も　訪れる人も　居心地のよい　まちだの里山」を実現するため、多様な主体との連携・協働により里山環境を活用し、町田ならではの「新しい里山づくり」を推進します。

実行計画（年度目標）

年度目標設定						中間確認			年度末確認				
順位	計画類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
1	重点事業プラン	里山環境再生・活用拠点施設の基本的事項の決定	事業者の参画に影響する課題についてマーケットサウンディング調査を実施し、施設の規模や場所、民間活力の導入が図れる事業スキームを決定します。	施設の規模や場所、事業スキームなどの決定	完了								
2	重点事業プラン	地産地消の推進	①町田産農産物「まち☆ベジ」をより多くの市民に知ってもらうため、多様な媒体を通じたPRを行います。また、子育て世帯に対し、市内の直売所へ継続的に来ていただけるようなイベント等を実施します。 ②子育て世帯のライフスタイルに合った新たな販売方法を検討するためのニーズ調査を行うとともに地産地消の試行的な取り組みを進めていきます。	①子育て世帯のうち「まち☆ベジ」を購入したことがある人の割合 ②ニーズ調査の実施	①38% ②実施								
3	重点事業プラン	山林の再生と活用	里山で活動している団体等に未活用山林の活用を働きかけるとともに、再生活用を目的とした計画的な樹木伐採を行います。（現状 42,000㎡）	山林再生に新たに着手した面積	累計48,000㎡ （6,000㎡増）								

年度目標設定						中間確認			年度末確認				
順位	計画類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
4	個別計画	農業研修修了生への農地貸借についての制度化	農業研修を修了した新規就農希望者への農地貸借にかかる制度作りを行います。	新規就農用地の農地貸借の制度作り	完了								
5	事務事業見直し	活用の見込みがない土地の調査	見込みがない土地の売却または有償貸付に向け、北部丘陵整備事業用地の現地調査方針を策定します。	現地調査方針の策定	完了								